**令和６年度飯南町の教育行政**

**飯南町教育委員会**

**【飯南町の教育基本理念】**

**飯南町教育大綱に定める「ふるさと飯南の学びを原点に　一人一人が輝く人づくり」**

**を基本理念として、飯南町の教育行政を推進していく。**

**基本方針１　魅力ある飯南の学びづくり**

**【基本施策１】　保小中高が連携した学校教育の充実**

**飯南町の特色である保小中高一貫教育を推進し、魅力ある飯南の学びを充実**

（１）教育環境基本計画の策定　【★新規★】

　　　・令和６年２月27日に飯南町教育環境基本方針検討委員会（作野広和委員長）から

　　　　教育長に答申書が提出された

　　　・令和６年度は、答申を尊重しながら「子どもも大人も参画した多くの議論を交わし、

これからの飯南町にふさわしい教育環境をつくる」ための計画策定を進める

　　　・基本計画策定のサポート、志々小学校耐震診断、スクールバスの運行検討などの

　　　　業務を専門業者に委託し、様々な視点から具体的な計画を策定する

（２）保小中高一貫教育を柱とした魅力ある飯南の学びを充実

・保小中高一貫教育推進協議会、中高一貫教育推進会議などによる情報共有

・「ふるさとシンポジウム」などによる生命地域教育の推進

・保小中高一貫教育研修会の開催により現場のスキルアップ

（３）キャリアパスポートの活用

　　　・飯南町で育てたい子どもの７つの資質能力を示し、系統的で一貫した指導を行い

社会で役立つ人材を育成

・保育所年長時から高校まで一貫してキャリアパスポートを活用し、地域ぐるみで

子どもたちの学びを応援

**【基本施策２】　生命地域教育の推進**

**学校、家庭、地域が連携し飯南町で豊かな人間性を育み郷土愛を醸成**

（１）学校運営協議会（コミュニティスクール）の設置

　　　・学校運営協議会を設置し、「地域とともにある学校づくり」を推進

　　　・学校と地域が一体となって「ふるさと教育」の推進や学校課題の解決につなげる

　　　・令和５年度は志々小学校と赤来中学校をモデル校として先行的に導入

　　　・令和６年度は全ての小中学校に学校運営協議会を設置する　【★充実★】

（２）キャリア教育の推進

　　　・地元企業や起業家を講師とした飯南ジョブフェアを実施（飯南高校）

　　　・地域と連携した課題解決型学習の推進（飯南高校）

　　　・「ふるさと飯南町への郷土愛」を醸成し社会に貢献できる人材育成

**【基本施策３】　英語教育・教育の情報化の推進**

**情報化社会に対応し世界を舞台に活躍できる人材を育成**

（１）学力育成

・島根県教育委員会と連携した「学力向上推進会議」を立ち上げ、密接に連携して、

本町学力向上に必要な課題と対策について検討　【★新規★】

・タブレット学習ドリルの導入により個々に応じた学習環境整備

・授業力、学力育成の研修会及び支援

・学校図書館教育による読書活動の推進

・小学校に「学びのサポーター」の配置

・英語検定の助成による英語力の向上（みらい人材育成基金）

（２）学習支援館の運営

・学習支援館の運営体制　（講師６名＋非常勤講師）

・中学生の家庭学習・英語教育の支援

・長期休業中の小学校講座等の開催

（３）教育の情報化の推進

　　　・委託業者と魅力化コーディネーターが連携してＩＣＴ活用授業をサポート

　　　・小学校教科書改訂により、デジタル指導書の整備と活用　【★新規★】

・委託業者による教職員研修の実施（夏季休業中に実施）

・校長会、町教研メディア教育部会により、飯南町ＩＣＴ活用授業の定着

（４）みらい人材育成事業

　　　・島根大学留学生（ミシガン州立大学）との交流事業を展開

・小・中・高校生が、それぞれの段階に応じて英語の授業などでコミュニケーション

・グローバルなコミュニケーション能力を高める

**【基本施策４】　飯南高校の魅力化の推進**

**生命地域学など魅力ある教育、積極的な生徒募集、卒業後も飯南町と関わりを持ち**

**つつ飯南町の魅力向上**

（１）飯南高校魅力化の体制整備

**・**「飯南キラリ・ドリームアップ推進協議会」と**「**学校経営補佐官」の配置

　　　　・飯南高校支援事業による様々な教育活動支援により飯南高校の魅力化

　（２）情報発信による生徒募集の強化

　・魅力化コーディネーターによる飯南高校の情報発信

・県外町外生徒の確保に欠かせない「交流センター」の建設に着手　【★新規★】

　・定住相談や卒業生会のネットワークを活かして安定的な生徒確保

**基本方針２　地域で育む教育環境づくり**

**【基本施策１】　地域ぐるみの子育て環境の充実**

**乳幼児から就労にいたるまで個々に応じて切れ目ない支援を行い、子育て環境の充実**

（１）不登校児童・生徒支援事業　【★新規★】

・増加傾向にある、特別な支援を要する児童生徒に向き合い、指導体制を強化

・保健福祉課所属の公認心理士を教育委員会に配置換えして適切な指導助言

・「めだかの教室」や「ぷらっと」を活用して対象児童・生徒の居場所の確保と学

　習支援

・「めだかの教室」に学習指導員を配置して「教育支援教室」として学習を支援

(2)特別支援教育サポーターの配置　【★充実★】

・赤名小学校に特別支援サポーターを１名増員し支援体制を強化

(3)通級指導教室の充実

・赤来中、来島小学校を拠点とした児童生徒の通級指導を充実

（４）福祉事務所等の関係機関との連携による相談体制強化

　　　　　・「特別支援相談ネットワーク」などによる相談体制の強化

（5）生徒指導、いじめ防止等への対応

　　・飯南町いじめ防止基本方針にもとづく対応

　　・「いじめ問題対策連絡協議会」による関係者の情報共有と対策協議

・月例報告等による学校との情報共有・支援体制強化

・スクールカウンセラー（ＳＣ）・スクールソーシャルワーカー（SSW）の活用

・「Ｗｅｂ－QU」の実施・分析で諸課題の早期発見と未然防止

　（６）放課後子ども教室の充実

　 　・児童の放課後の居場所づくりを支援

　 　・長期休業中の子どもの居場所開設

　　・公民館事業などと連携した体験事業

**【基本施策２】　文化・歴史の保存と活用**

**里山で守り伝えられてきた文化を次世代に継承**

1. 民俗資料館の検討　【★新規★】

　　・老朽化した民俗資料館を新築する場合に必要な規模や構造などの調査

・民俗資料館に保存されている「奥飯石および周辺地域の積雪期用具」の

価値を再発見

（２）歴史・文化を感じるまちづくりの推進

　　　　・有形・無形の貴重な文化財や伝統技術、歴史的な資源などの活用

　　　　・質の高い芸術文化を子どもたちに感じてもらう取り組み

**【基本施策３】　教育環境の整備・充実**

**学校施設や文化、スポーツ施設の整備修繕による教育環境の整備**

1. 学校教育施設等の施設維持管理

　・教育環境基本計画と整合性を取りながら学校施設の適正管理

・学校現場の意見を聞きながら、児童生徒の教育環境を整備

（２）社会教育施設の維持管理

・社会体育施設長寿化計画にもとづく計画的な修繕

（３）交通安全・登校路の安全等の対策

・関係機関による通学路点検の実施及び交通安全教育の推進

　　　・修繕箇所や進捗状況の公表

（４）安心安全な学校給食の提供

　・学校給食会の健全な職場環境の整備

・計画的な施設・設備の維持・更新

・物価高騰による食材費への影響に配慮して、保護者負担を据え置きながら給食

　　　　の質を確保　【★充実★】

・学校給食魅力化事業により飯南町特産品を使った魅力ある給食の提供で食育や

感謝の気持ちを育む　【★充実★】

（５）部活動地域移行の検討

・中学校、地域指導者など指導現場の意見聴取

　　・部活動の段階的な地域移行に向けた協議会の設置

**基本方針３　一人一人が輝く人づくり**

**【基本施策１】　人権尊重と相互理解の推進**

**個人が尊重され、一人一人が輝く人づくり**

（１）人権・同和教育の推進

・人権施策基本方針にもとづき、人権・同和教育の推進

・人権・同和教育研修会の開催

・人権・同和教育指導者の育成（町職員、行政関係者対象）

（２）学習機会の提供と充実

　　・学校、公民館等での研修会の実施

　　・出雲ブロック研究集会による人権・同和教育の研修（雲南市）

**【基本施策２】　生きがいのある生涯学習の創造**

**飯南町で生きがいを持って生活できるよう、生涯を通じた学習機会を充実し、地域社会**

**に貢献できる人づくり**

1. 社会教育の推進

・教育委員会と社会教育委員との連携強化

・社会スポーツ、文化の振興（町文化協会、町スポーツ協会の機能強化）

・青少年育成協議会の活性化（具体的な行動目標へ）

・社会教育士の育成

（２）公民館活動の推進

・社会教育計画基本にもとづく事業推進

・５館共催事業による公民館の協働

・住民ニーズをふまえた各公民館の事業充実

（３）町立図書館の充実について

・図書館の人材確保（会計年度職員１名採用）

・飯南町立図書館事業計画や図書館運営審議会の意見を踏まえた図書館事業の展開

・町立図書館支援ボランティアスタッフ等の育成

・郷土資料の収集と整理

　　　・「本とまごころの配送サービス」の充実

**【基本施策３】　地域で活躍する人づくりの推進**

**スポーツ、文化活動など社会活動に参加し、地域で活躍する人づくり**

（１）社会体育の充実

・生涯スポーツ推進計画に基づく基礎体力向上を図る

・体育施設の維持管理（球場、山村広場、町民ﾌﾟｰﾙ、体育館施設など）

・スポーツ協会主催事業への支援

・町内スポーツ少年団の育成と支援

・スポーツ推進委員の活性化

　　　・アクティブチャイルドプログラムの推進

1. ２０３０島根かみあり国民スポーツ大会の推進

　　 ・最優先課題である公認審判員、公認記録員育成のための支援

　　　　・町内でソフトボールに親しむ機会をつくり機運を高める

　　　　・日本ソフトボール協会による中央競技団体視察（8月予定）でのアドバイスを

　　　　　受けて、今後計画的に施設を整備していく　【★新規★】

　　　　・佐賀国スポ現地の視察